

## 第 3 1 回 技能グランプリ 「表具」職種競技課題

下記の注意事項及び仕様に従って、製作図に示す作品を製作しなさい。

1. 競技時間 9 時間 3 0 分

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「4. 支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 作業開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。
- (4) 使用工具等は、持参工具等一覧に従うこと。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 作業時の服装は、作業に適したものであること。
- (7) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

3. 仕様

- (1) 製作図のとおり、襖（1 枚）、2 枚折屏風（1 折）、掛軸の型（1）  
（ただし、屏風の中に張り込む）を規定の寸法に仕上げる。
  - イ. ほね下地 2 枚のうち、1 枚は、規定の寸法につめる。
  - ロ. 袋張りは、裏表四つ切、喰裂 2 回張る。
  - ハ. 上張り表は鳥の子紙の無地、裏はクロスの柄ものを張る。
  - ニ. 襖の裏側には、引手を規定の寸法につけ、釘を打たないこと。  
引手のあきは胴返しとする。
  - ホ. ふち打ちは、屏風は折合打ち、平留め、木口仕上げ。  
襖は折合打ち、天地、平ほぞ差し。
  - ヘ. 仕上がった襖は、製作図の位置（2 枚折屏風の左側）に、金具蝶番でつり込む。
  - ト. 本紙の肌裏は真ん中で喰裂で打つ。仮張板には裏出しとする。  
上裏（総裏）は 3 枚打ちとする。2 か所に喰裂必要。
  - チ. 掛軸の型は、規定どおりに切り継ぎ、裏打ちしたものを、ふくりんを取って  
屏風の決められた位置に張り込む。
- (注) 裏打ちは、肌裏と上裏（総裏）の 2 回とする。  
掛軸の形式は、大和仕立とする。（寸法は当日公表）

項 目	(寸 法)	
	丈	巾
本 紙	当日公表	当日公表
一 文 字 上 下	当日公表	当日公表
中 廻 し 上 下	当日公表	当日公表
上 下 上 下	当日公表	当日公表

項 目	(寸 法)	
	丈	巾
筋分け（筋割り）風帯	当日公表	6分(筋5厘×2を含む)
柱	当日公表	当日公表
ふ く り ん	0.5分	
出 来 上 り	当日公表	当日公表

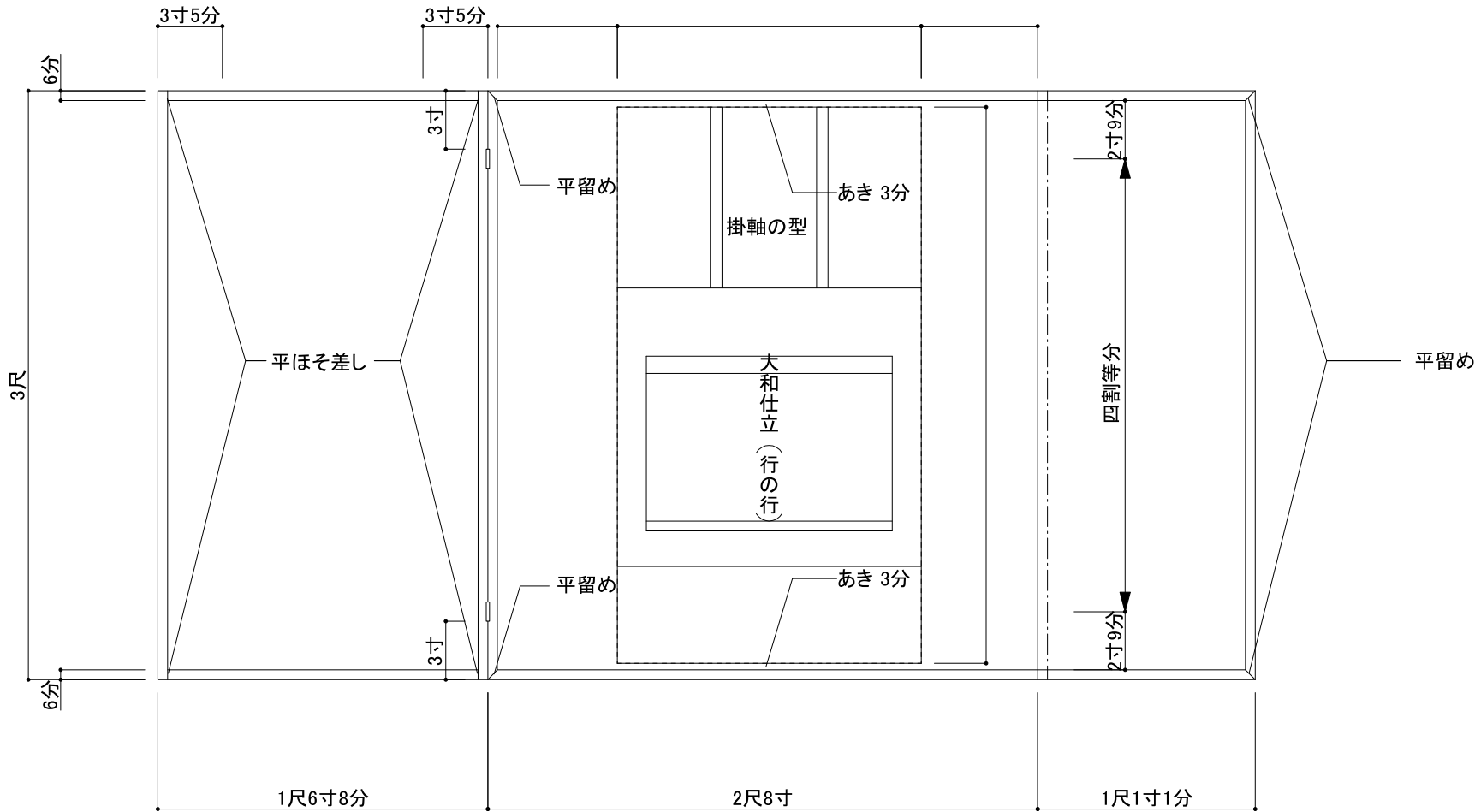
#### 4. 支給材料

品 名	内 容	数 量	備 考
ほね下地	べた張りまでしたもの	2	
ふ ち	6分角の色付ぶち	10	屏風、襖、同じ
上 張 紙	表 鳥の子紙（無地） 裏 クロス（柄もの）	1 1	LMT-15152（リリカラ）
下 張 紙	下 袋 紙 上 袋 紙	7 7	
掛軸用材	本 紙 一 文 字 裂 地 中 廻 し 裂 地 上 下 裂 地 裏 打 用 紙 ふくりん用紙(染紙)	1 1 1 1 2 1	(合金) (嵯峨どんず) (支那パー) 肌裏と上裏(総裏)用 風帯筋用を含む
金具蝶番		2	
引 手	角 形	1	
折 合 釘		30	襖、屏風用
釘（1寸）		16	増釘、天地用
つがい紙		1	
か ま ち	3 尺	2	
竹 く ぎ		20	
の り	支給糊のみを使用 ①京表糊、②長春糊、③みやび糊、 ④木工用ボンド（180g入）		

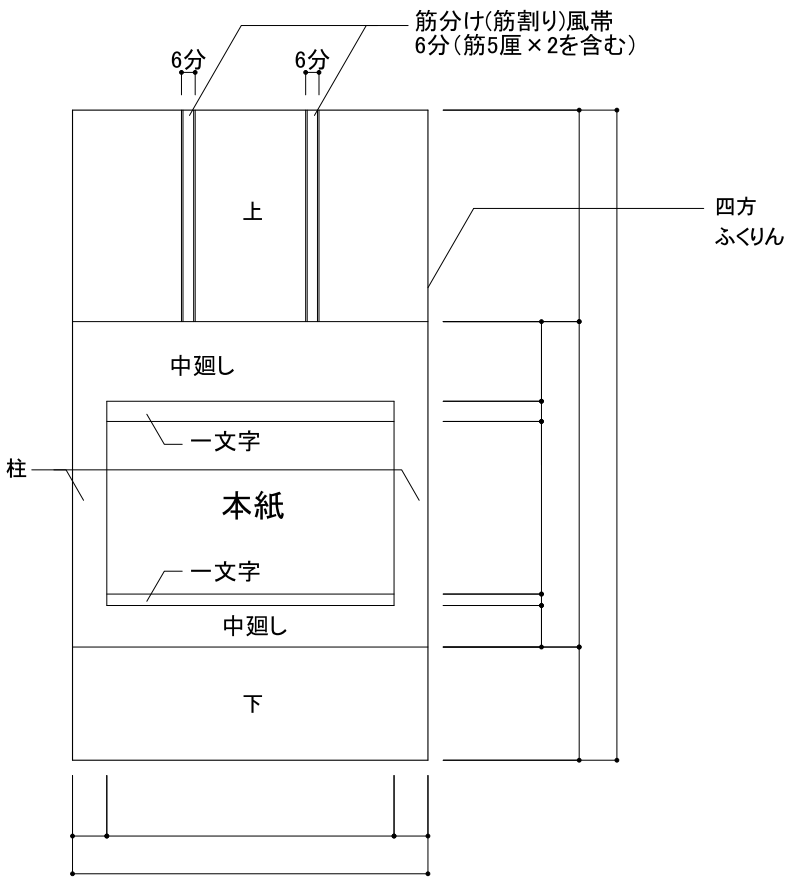
#### 5. 使用工具等一覧

必要工具類一式を持参すること。

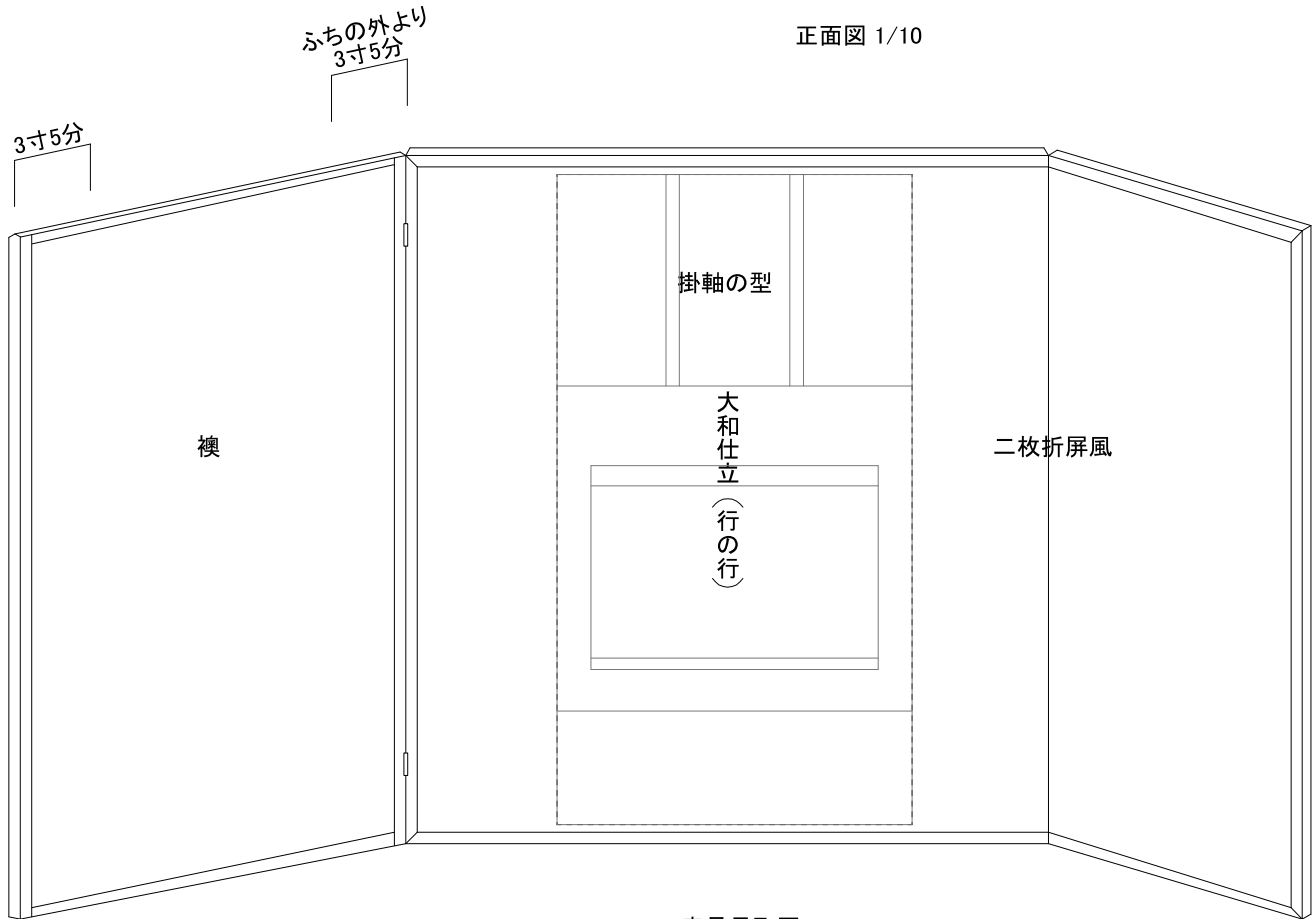
但し、仮張り、作業台、水桶、水入れは競技場で用意する。



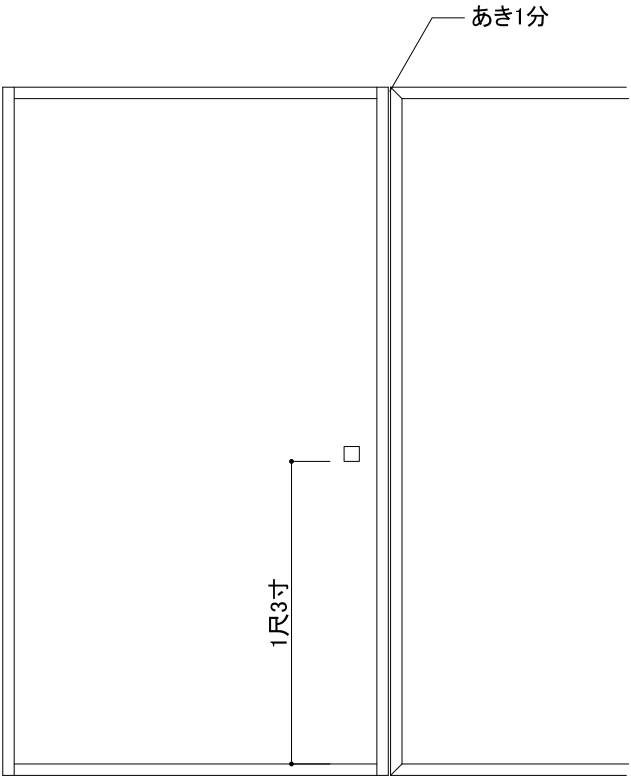
正面図 1/10



掛軸 1/10



表具見取図



公 表
-----

第 3 1 回 技 能 グ ラ ン プ リ  
(表 具 職 種 競 技 会 場 設 備 基 準)

設 備 の 名 称 品 名	寸法または規格 (mm)	数 量	備 考
作 業 台	1800×450×700	選手 1 人に付 2 台	1800×900の 場合は 1 台
仮張用張下地	1800×900	〃 1 台	
水桶(バケツ)		〃 1 個	
水入れ(洗面器)		〃 1 個	
電気スタンド(手元用)		〃 1 個	クリップ 型
長机	1800×450×700	6 台	
椅子		1 2 脚	
畳		選手 1 人に付 1 畳	
ベル		1 個	作業進行用
掃除道具		1 式	
ホワイトボード		1 台	
作業板	1800×900×9	選手 1 人に付 1 枚	シベニヤ
ゴミ袋		3 0 枚	
ホイッスル		1 個	作業進行用
アクリル定木	1000	5 本	
スケール(ステンス)	1000	5 本	裏面尺寸付 採寸用
電気コード	5000	5 本	コードリール
ペンライト		3 個	採点用
床用ビニールシート			床・保護用
三角定規		5 本	採寸用
拡声器		1 個	作業進行用
時計		1 個	作業進行用
雑巾		選手 1 人に付 1 枚	
台布巾		選手 1 人に付 1 枚	

## 第31回技能グランプリ「表具」職種持参工具等一覧表

区 分	工 具 品 名
1	霧吹き
2	金槌
3	のこぎり
4	襖、屏風間の1寸5分のはさみもの（骨製作時） 同1分のはさみもの（仕上時）
5	鉋（荒:1台、仕上げ:1台、サル鉋:1台）
6	釘締め
7	アクリル定木(3尺:2本、1.5尺:2本)、覆輪定木:2本(縁巻き用、筋用*筋用として5厘+裂地の厚さ分を付け足したもの)、留型定木:2本
8	三角定規・矩定規(目盛のついていないもの)、スコヤ
9	ものさし(90cm、30cm、3尺、1尺) 各1本
10	糊刷毛、シュロ刷毛、水刷毛、撫刷毛(上貼用)、切継ぎ刷毛、喰い先用刷毛
11	糊箱
12	星付き
13	合い差
14	丸包丁、留切包丁(出刃包丁)、カッター、はさみ、切出しナイフ、 サンドペーパー
15	カッティングマット(900×300以内、1枚まで可)
16	ノミ(引手用・ふちホゾとり用1分5厘・蝶番用)
17	竹へら・角へら
18	上張り用の台(900×900以内) *寸法内であれば2分割したものも可
19	ドライヤー、電気アイロン、電動ドリル *各1台のみ 延長コード(5mまで)
20	撫ぜ紙
21	椽打ち・ペンチ
22	屏風押さえバンド(ひも等でも可)
23	毛布・養生シート
24	ゴミ袋・ほうき・ちりとり
25	マジック
26	雑巾・ふきん
27	罫引き
28	留台(留台用鉋)
29	計算機
30	押さえ用の重し(文鎮)2個まで
31	取り棒(掛け竿)

: 上記の内より各々が必要と認めるもの。

: 使用定木に、あらかじめ寸法を入れたり、改造を施したものは持参禁止。

: 持参工具の点検や使用の詳細については、競技日当日、競技委員の協議により判断する。

\*尚、道具箱(工具装置台)は、H90cm・W60cm・D50cmを限度とする。

その他の道具は作業台の下に整理して置く。

第 31 回 技 能 グ ラ ン プ リ 【 表 具 】

採 点 基 準

(1) 次の①②については、採点の対象としない。

①時間切れによる未完成作品

②著しい誤差(判断は競技委員の合議による)

(2) 完成作品については、次に示す採点基準に従い採点する。

得 点		減 点(限度)		
正 確 さ	20	作 業 態 度	工 具	5
工 作	60		安 全 作 業	5
できばえ	20		整 理 整 頓	5
		仕 様 誤 り		52
計_____100		汚 れ ・ 破 損		28.4
		計_____95.4		

第31回技能グランプリ「表具」 職種 Q&A

質問No	質問内容	回 答
1	仕様に「口、袋張りは、裏表四つ切、喰裂 2回張る。」と書いてありますが、下袋も喰裂張りということでしょうか。	下袋は喰い裂きにしないでかまいません。
2	作業エリア(作業台等も込む)は、縦横何mくらいでしょうか。	前回のスペースは3m×3mでした。今回も変更はありません。
3	道具箱(H90cmくらい)の上にファイル(A4サイズくらい)のものを立てかけることはできますか。	道具箱の上にファイル等を立てかけることはできません。
4	メモの持込は可能でしょうか。	メモ紙の持ち込みは可能です。